

# 身体障害者の病態運動を再現するシミュレーション教育用ロボットを用いた リハビリ臨床技能教育プログラムの開発



氏名 小池 祐士 助教  
 所属 作業療法学科  
 URL <https://www.spu.ac.jp/academics/db/tabid334.html?pdid=189koi>  
 研究分野 アームロボット, 脳卒中, 日常生活活動 (ADL), 排泄, 介護予防, 地域リハビリテーション  
 キーワード 患者評価, 身体障害者, アームロボット, 運動療法, 可視化, リハビリ, 教育

## ■ 研究シーズの概要

### リハビリテーション技術教育

患者評価技術      運動療法技術

#### ➤ リハビリテーション技術教育の課題と解決策

- |   |  |   |
|---|--|---|
| <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 学習方法の課題</li> <li>2. リハ技術教育評価の課題</li> <li>3. 臨床実習での課題</li> </ol> |  | <ol style="list-style-type: none"> <li>① シミュレーション教育用ロボットの開発</li> <li>② アームロボットを用いた運動療法教育</li> <li>③ アームロボット使用による効果<br/>(運動療法技術の可視化・患者や学生に利益)</li> </ol> |
|---|--|---|

#### ➤ リハビリテーション技術教育課題の解決策の詳細

##### ➤ ロボティクス・リハビリテーション

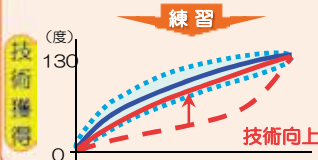
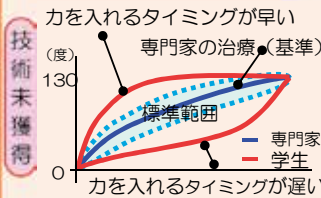
◆ シミュレーション教育用ロボット      ◆ 生活支援ロボット ◆ 運動療法ロボット

#### ①シミュレーション教育用ロボットの開発

特許6307210号



#### ②アームロボットを用いた運動療法教育



#### ③アームロボット使用による効果

##### 患者の利益

- ・安心
- ・無痛
- ・不利益が軽減



##### 学生の利益

- ・安心
- ・反復練習可能
- ・リハ技術の早期獲得

患者・学生の相互に利益

## ■ 共同研のご提案

- 身体障害者の病態運動を再現する患者ロボットの開発
- アームロボットを用いたリハビリ臨床技能教育プログラムの開発